

ワーホリの為のトロントでちょっと役立つ情報

交通機関

GTA (Greater Toronto Area) には TTC (Toronto Transit Commission) が走っており、バス、ストリートカー、地下鉄が利用できます。運賃は現金で支払うか、トークン、回数券、ウィークリー券、1日券を購入し使用することができます。

目的地に到着するために乗り継ぎが必要の際(バスから地下鉄、バスからバス、等々)、運賃を支払った駅の機械から、運賃を支払ったことを証明するためのトランスファー(Transfer)を取ってください。バス、ストリートカーの場合は、運転手から貰いましょう。これを持っていると、乗り換えの際に新たに運賃を支払う必要はありません。ただし、かなり時間が経ってしまったものや、乗車場所の方向に戻るときは使用できません。

TTC の路線についてのお問い合わせは、(416) 393 - 4636 か Web Site <http://www3.ttc.ca/> を参照してください。

税金

オンタリオ州在住者は、

- 国と週に対する所得税
- ほとんどの商品やサービスに課税される国に対する消費税 (G S T)
- 税対象になる少雨品やサービスに課税される、州に対する消費税 (P S T)
- 不動産に課税される、市に対する不動産税 (借家人は家賃を通して納税します)

1. 所得税

収入を得た人は誰でも、所得税の税申告 (Income Tax) をしなければなりません。申告書 (Income Tax General Form) は、郵便局で手に入れることができます。申告の対象となる期間は、前年1月1日から12月31日です。翌年の4月30日までに終了しなければなりません。

雇用者は全ての従業員に前年度の所得や控除額を記入した T 4 (源泉徴収表) を2月末までに発行しなければなりません。

税申告には、家賃、医療費 (歯科、処方箋薬を含む)、TTCメトロパス、預金や投資の利子や利益なども控除申告の対象に出来ます。レシートの添付を必要とすることや、あとで提示させられる可能性があるため、各レシートを保管しておくことが必要です。

2. G S T (消費税 Goods and Services Tax)

カナダ国内では、消費税としてほとんどの商品やサービスに 5%の消費税が加算され

ますが、消費税のつかない商品もあります。

3. P S T (物品税 Provincial Sales Tax)

オンタリオ州では、一部を除く商品やサービスに、8%の物品税が加算されます。ただし、アルコール類の税率は異なります。この税金は州毎で rate は変わります。

社会保険番号 (Social Insurance Number)

カナダで仕事に就くには SIN が必要です。また、SIN は何をするにも大切な身分証明の役割をするものですから、必ず取得し、むやみに他の人に知らせないようにしましょう。SIN の申請は、もよりの Service Center Canada でできます。必要な書類 (パスポート、ビザ、就労許可証、等) を持って手続きに行ってください。紛失した場合、再発行の手続きは有料です。

Toronto Centre : Service Canada Centre

Arthur Meighen Building, Floor 1

25 St. Clair Avenue East

Toronto, Ontario

雇用者によっては、SIN ナンバーを無視して非合法で就労させる所もあるので、気をつけてください。

オンタリオの就労

仕事の探す場合は、就業安定所 (Employment Resource Center)、新聞の求人広告欄、商店やレストランの求人広告、コミュニティーセンターやスーパーマーケットの掲示板等で求人情報を得ることが出来ます。一般的には、履歴書を送り、インタビューを経て採用となります。雇用先に寄っては専用の申し込み用紙を手渡されることもあります。その場合は、申し込み用紙を完成させ履歴書を添えて提出するようにしましょう。

オンタリオの労働基準法 (Ontario Employment Standard Act)

最低賃金 (2009 年 3 月 31 日現在)

- 一般 \$ 9.50/時間
- 学生 (18 歳以下) \$ 8.90/時間
- バーンテン \$ 8.20/時間

労働時間

一般に、終日勤務で 1 日 8 時間、または週 48 時間を超過しないという基準になって

います。シフト勤務の場合は別の基準が適応されます。

超過・休日勤務

週 44 時間を超えた時間に対しては、超過勤務手当が支払われ、通常の 1.5 倍となります。一定の条件を満たすと、休日手当が認められ、代休を取る場合と、1.5 倍の時給を支払われる場合があります。

住宅

1. 探し方

賃貸住宅には、家、タウンハウス、アパート、貸し部屋など色々な種類があります。Apartment for Rent(貸しアパート)や Vacancy(貸家)などのサインを、新聞、大学の掲示板、店舗、コミュニティなどで見つける事ができます。友人、知人、不動産のエージェントに聞くこともできます。

2. 借り方

住居を借りる場合は、Lease(賃貸契約書)などを注意して読み、よく理解してから署名するようして下さい。

カナダは、署名の後、初めと最後の月の家賃 (First and Last month rent) を払い込み賃貸契約の完了です。敷金、礼金などはありません。最後の月の家賃を初めの月で払い込んであるので、住居を出る場合最後の月の家賃は払う必要はありません。2 回払いをしないようにしましょう。

台所、バスルームを大家さんと共同で使用している場合、何らかの問題が生じた場合でも、Residential Tenancy Act が適用されない場合があります。部屋を借りるときは、その点を考慮して借りましょう。事前に相談しましょう。

医療

医者のかかり方

オンタリオ州では、個人または家族のかかりつけのファミリードクターをもつシステムになっています。普段の健康管理や医療相談はファミリードクターにします。そこから、必要に応じて専門医などを紹介してもらいます。

緊急の場合は、最寄の病院の **Emergency Department** (緊急受け付け・治療) に行ってください。救急車が必要な場合は、911にかけて呼びます。救急車を使用した場合は、後日、使用料を請求されます。

法律 知らなかったでは、すまされません。

刑法と民法

カナダの法律は、主として刑法と民法の2種類に大別されます。刑法は、窃盗、暴行、殺戮などの犯罪を取り扱う法律です。一方、民法は私権保護の内容をさだめたもので、金銭、財産、契約、障害、民権、家族など個人的な問題などを取り扱います。

リーガルエイド

法律に関する公的援助です。金銭的な理由で弁護士を立てられない時、申請し、許可証を発行されると弁護士への支払いの援助を受けることができます。リーガルエイドでカバーできる分野と出来ない分野がありますので、オフィスで確認する必要があります。地域のリーガルエイドオフィスやリーガルクリニックで無料の法律相談を受けることもできます。また、**Duty Counsel** (担当弁護士) と呼ばれる弁護士が裁判所にいるので、法律相談を無料で受けることもできます。

海外に住み始めると、言葉や文化や環境の違いで日本にいるときにはしないことを、やってしまうことも多々あります。また、カルチャーショックにかかったり、人恋しくなったり、少し気落ちしてしまう事もあるでしょう。そういう時につけ込まれて、同棲、妊娠、金銭、その他のトラブルなどに巻き込まれる事がよく起こります。恋人、恋愛も例外ではありません。以下の事に気を付けてください。そういう状況になったり、不安な時は、相談しましょう。

1. 娯楽場で起きるレイプ

酒場、バー、レストラン、パーティ会場などで、無味無臭の薬物を知らない間に飲み物に混入され、意識が朦朧ともしくは無くなったうえで、レイプされる事があります。この場合、本人に何があったのか記憶がないケースが多いです。他人と食事をするときや公共の場での飲食には特に注意を払ってください。もし、はっきりしない場合は、新しい物を頼みましょう。

2. 女性虐待

カナダでは、女性(妻、恋人を含む)に対する暴行は犯罪です。これには、性的暴行、精神

的虐待も含まれます。暴力や虐待があった場合、警察に通報し、法の介入をしてもらいます。

- 性的暴行－女性の嫌がるセックスや性的行為を強要すること
- 精神的虐待－さまざまな方法で、女性を支配することです。女性を罵倒したり、侮辱したり、暴力、殺しをすると脅したり、他人の前でひどい事を言ったり、ひどい扱いをしたり、女性のせいでないのに彼女のせいにいたり、環境的、社会的、経済的な束縛をしたり、行動の束縛をしたりする事をいいます。

3. 児童虐待

子どもに対する虐待は、どこでも起こりえる犯罪です。虐待には、身体的、精神的、性的、そして放任・無視の4種類があります。

- 身体的虐待－暴力を加えたり、怪我をさせたり、害を与えたり、もしくはそれらの行為から子どもを守らない場合。
- 精神的虐待－過度に子どもを非難、否定することで、こどもの自尊心を傷つけたり、自己の確立を妨げたりすること
- 性的虐待－子どもに対しての性的搾取は、どんなものでも虐待の対象になります。
- 放任・無視－衣食住、医療、学習、睡眠、安全、監視・指導などの、基本的な生活に必要なものを与えないような行為や思考。

ジャパニーズ・ソーシャル・サービス Japanese Social Services (JSS) は日系コミュニティーを対象に、悩みや問題の相談の受付、生活に必要な情報の提供などを行っている非営利団体です。何か、困った事や、分からないことがある場合、ひとりで悩んだり、解決しようとしたり、心にためておくのではなく、まず話してみてもいいでしょうか。何らかの解決の糸口が見つかるかもしれませんし、話すだけで楽になるという事もあります。是非 JSS に電話してみましょう。

文責： 全美智

ジャパニーズ・ソーシャル・サービス
6 Garamond Court Toronto M3C 1Z5
Tel : 416-385-9200 E-mail : general@jss.ca
Web : www.jss.ca